

# 随時記者発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～



北海道スタイル

項 目	令和3年度観光ホスピタリティ実践者等に対する知事感謝状伝達式について		
区 分 等	発 表	1 2 月 6 日 時 分	説明者
	資料配布	1 2 月 6 日 時 分	
配布資料	観光ホスピタリティ実践者等に対する年度別表彰・受賞者一覧		
発表要旨	<p>日高振興局長から次のとおり表彰（知事感謝状）の伝達を行いますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>伝達の日時・場所 令和3年12月8日（水）15：00～15：30（予定） 日高合同庁舎3階 301号会議室</li> <li>表彰名 令和3年度観光ホスピタリティ実践者等に対する知事感謝状</li> <li>受賞者 木田 尚孝 様（日交ハイヤー(株) 代表取締役）</li> <li>表彰の目的 北海道の観光振興に顕著な功績のあるもの（団体を含む）を表彰することによって、観光道徳の高揚、観光地美化及び観光客に対する接遇など、ホスピタリティ等の向上を図ることにより、北海道観光の振興に寄与することを目的とする。</li> <li>知事感謝状の伝達者 日高振興局長 北村 英則</li> <li>受賞者の取組実績 日交ハイヤー（株）の代表取締役を始め、日高管内の複数の観光関係団体の会長を努めるなど、地域の観光産業の柱として浦河町及び、日高地域の観光戦略の立案や観光施策を推進し、地域の観光産業発展に貢献されている。</li> <li>その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>観光ホスピタリティ実践者等に対する北海道知事感謝状の贈呈は昭和39年度から実施しています。</li> <li>日高管内での受賞者は、過去に10人・団体（直近の受賞は平成23年度）</li> <li>直近の観光ホスピタリティ実践者等に対する年度別表彰・受賞者一覧は別添のとおり。</li> </ul> </li> </ol>		
報道に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>日高管内では10年ぶりの受賞となります。</li> <li>積極的な取材及び報道をお願いします。</li> </ul>		
担 当	日高振興局 産業振興部 商工労働観光課 商工労働観光課長 伊藤 秀和 観光振興係長 山口 雄司 （電話：0146-22-9283）		

観光ホスピタリティ実践者等に対する表彰・受賞者一覧(年度別)

年度	振興局(支庁)	受賞者名(個人及び団体)
2011	後志	黒松内町フットパスボランティア(黒松内町)
	空知	仁方 志紀(岩見沢市)
	日高	新冠町商工会青年部(新冠町)
2012	石狩	千歳サケのふるさと村教授会
	上川	源津 明美
	胆振	高野 真一
	十勝	芽室山の会
	釧路	石郷 勝政
2013	オホーツク	北見菊花会
	胆振	大平 定子
2014	後志	リタロードを守る会
	根室	尾岱沼連合町内会
2015	空知	芦別観光ホスピタリティ協議会
	後志	松田 志伸
	胆振	工藤 恵子
2016	後志	山本 幸章(小樽 山本観光果樹園代表)
	胆振	野村 滋(ボラ協 代表)
	渡島	大沼スマイル観光ボランティア“レラ”の会
	宗谷	稚内市民観光ボランティアガイド
	根室	熊の湯愛好会
2017	後志	小田切 裕(ニセコ)
	後志	岩崎 とし子(ニセコ)
	オホーツク	計呂地自治会
2018	宗谷	浜勇知自然愛護協議会
2019	檜山	いにしえ街道華の会(江差)
2020	石狩	えにわ観光協会 花サポーター
	後志	Canal Clean Team(小樽 ボランティアグループ)
	上川	京屋 孝治(美瑛 観光協会)
2021	空知	日の出交通株式会社
	日高	木田 尚孝(日高 交通事業者代表)